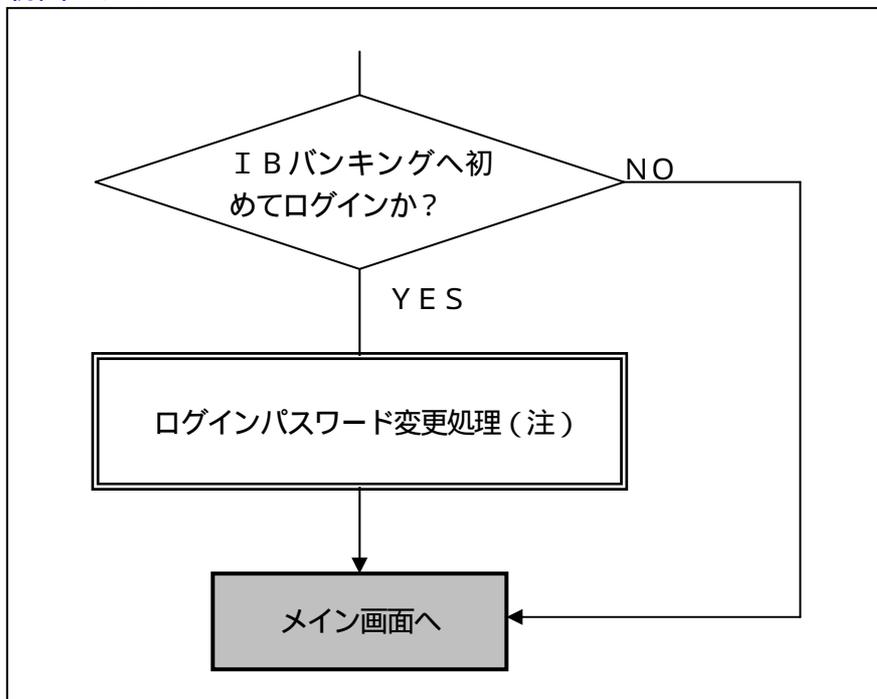


認証処理

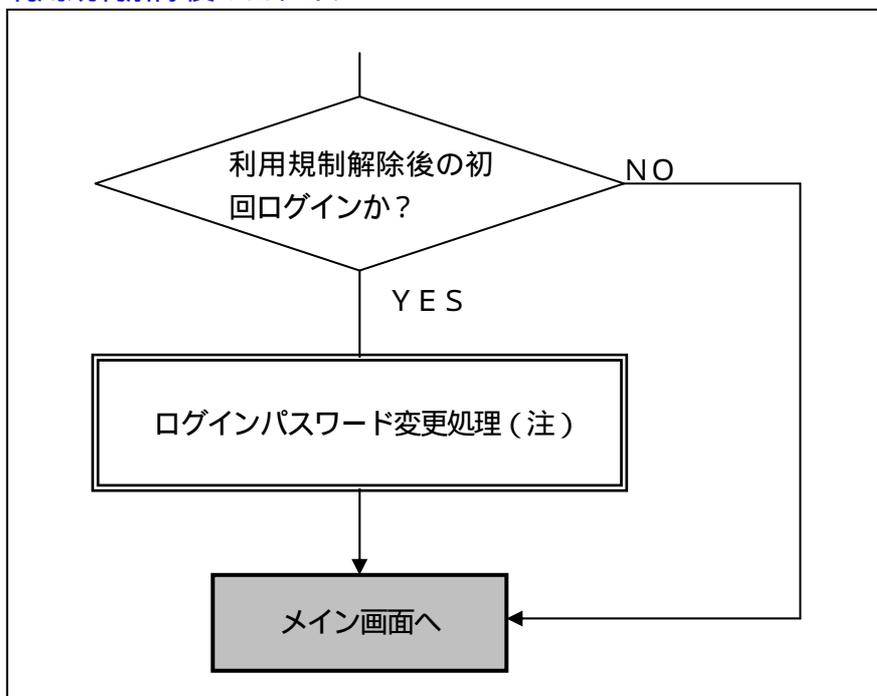
認証処理フロー

認証における処理フローは次のとおりとします。

(1) 初回ログイン



(2) 利用規制解除後のログイン



2. ログイン

個人向けインターネットバンキングの利用者のログインは、ログイン画面で「契約者ID」および「ログインパスワード」を入力することにより行います。

(1) ログイン画面

契約者ID（6～12桁の半角英数字）

契約者IDを入力します。

ログインパスワード（6～12桁の半角英数字）

契約者IDに登録されているログインパスワードを入力します。

入力したログインパスワードは画面上「*」で表示します。

(2) ログインパスワード変更画面

Internet Bank - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

大崎信用金庫

ログイン [このページのご利用ガイド](#)

恐れ入りますが、初回ログインのため、ログインパスワードの変更をお願いします。今後ご利用の際、今回入力したパスワードをご利用下さい。

変更後ログインパスワード (現在のパスワードの再設定はできません)	<input type="text"/>	(6~12桁の半角英数字を入力して下さい。 必ず数字、英字それぞれ1文字以上使用する必要があります。)
変更後パスワード再入力	<input type="text"/>	

ご不明な点がございましたら、大崎信用金庫のお客様センター(電話番号:03-1234-5678)までお問い合わせ下さい。
平日のお問い合わせ時間は、9:00から15:00です。
本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています

変更後ログインパスワード (6 ~ 12 桁の半角英数字)

今後利用しますログインパスワードを6 ~ 12 桁の半角英数字で入力します。

なお、入力したログインパスワードは画面上「*」で表示される。

< 留意事項 >

- ・ 変更前のパスワードと同一のものを変更後のパスワードとして設定することはできない。
- ・ ログインパスワードに契約者IDと同一のものを設定することはできない。

変更後ログインパスワード再入力

確認のため、 で入力した変更後ログインパスワードを入力します。

3. ログアウト

(1) 通常ログアウト

通常ログアウトします場合は、画面上にある「ログアウト」ボタンを押下しますことでログアウト処理が実行される。

上記以外の操作（ブラウザの終了等）によるログアウトは異常ログアウトとなるため、次回ログインします場合は、強制ログアウトしないとログインできなくなる。

(2) 認証タイムアウトによる自動ログアウト

本サービス利用中に15分以上ブラウザ操作を行わなかった場合、システム側では当該ユーザを強制的にログアウトします。

認証タイムアウトとなったユーザが継続してサービスを利用しようとした場合、エラー画面にて認証タイムアウトとなったことを表示します。

<認証タイムアウト判定条件>

「メニュークリックによる画面遷移」「検索」「実行」等のボタン操作が15分以上なかった場合に認証タイムアウトとなる。

ただし、プルダウンメニュー・ラジオボタン・チェックボックス・テキストフィールドにおける入力操作またはリセットボタンは判定条件に該当しない。

(3) 強制ログアウト

異常ログアウトによりシステム側でログイン状態が正常にクリアされなかった場合に、システムでは強制的にログアウトを行います。

強制ログアウト方法

強制ログアウトの条件に合致したユーザがログインしようとした場合、強制ログアウトになったことを通知しますエラー画面を表示し、「強制ログアウト」ボタンを押下することで強制ログアウト処理を行います。

<強制ログアウト画面イメージ>



強制ログアウト対象条件

a . 前回利用時の異常終了

前回システム利用時に異常終了した場合や15分以上ブラウザ操作を行わなかった場合の自動ログアウトが強制ログアウトの対象となる。

< 前回異常終了の条件 >

- ・ブラウザの終了(ファイルメニューの閉じる、Alt+F4 キー押下、「×」ボタン押下)
- ・PC異常終了(OSやハードウェア異常による終了)
- ・ログイン中の他サイトへの移動

b . 二重ログイン

ログイン中の契約者IDで、再度ログインした場合、最初にログインしている契約者IDが強制ログアウトとなる。